

1. 件名：東海再処理施設安全監視チーム会合に係る面談
2. 日時：令和元年10月25日(金)15時00分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

田中安全審査官、有吉主任技術研究調査官、小舞管理官補佐、堀内安全審査官、
内海研開炉係長、佐々木技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 再処理廃止措置技術開発センター
ガラス固化部 ガラス固化処理課 課長 他1名

5. 要旨

○原子力機構より、次回の東海再処理施設安全監視チーム会合の資料案に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、改めて、前回令和元年10月7日の監視チーム会合において指摘している以下の内容を求めた。

【資料1について】

- ・ 結合装置の交換、3号溶融炉の製作においては、予備品の確保も含めて進めること。
- ・ 東海再処理施設の廃止措置作業において、現場のモチベーションを向上させていく方策について、担当理事が取り組んでいる活動内容について説明すること。

【資料2について】

- ・ 事故対策に関する廃止措置計画変更認可申請については、対策を含めて早期に変更認可申請を提出するとともに申請時期を明確にすること。

○原子力機構から、承知した旨返答があった。

6. その他

資料1：ガラス固化技術開発施設（TVF）における固化処理状況について

－漏れ電流発生の原因調査状況と今後の対応－

資料2：廃止措置の進捗状況